

上水道について



たけべ すみお
 竹部 澄雄
 議員

質問 美浦村の上水道整備はどの程度完了しているのか。

答弁（経済建設部長） 平成 27 年度末の普及率は 95・6% になっている。

質問 配水管の耐用年数に達している管はどれだけあるのか。

答弁（経済建設部長） 本村で一番古い管は、平成 28 年度末に 40 年を迎えるが、厚生労働省の更新基準は 60 年から 80 年となっている。更新時期は、埋設管の管種、漏水事故や事業体の実情を踏まえて更新計

画を作成し計画的に実施していく。

質問 配水管の交換や新設、災害での修復等は水道料金の収益で賄えるのか。

答弁（経済建設部長） 現在の貯えで、全ての水道管の更新、大規模災害での修繕をすることは出来ないと考えているが、新設については現在の使用料で対応が可能と考える。



質問 工業用水、商業用水、農業用水などは、家庭用の水と違いはあるか。

答弁（経済建設部長） 本村には、工業用水と農業用水はなく、水道水は全て同じである。料金体系は家庭用、医院用、

官公庁用、営業用一種・二種、臨時用、業務用の 7 種類で、美浦トレーニング・センターは宿舎、厩舎、装蹄所以外を業務用として賦課し、馬場散水用として公共下水道処理水を電気料のみで送水している。

質問 村内で井戸水を飲料水として使用している戸数及び水質検査実施の有無は。

答弁（経済建設部長） 約 300 戸が井戸水を使用していると考えるが、水道水と併用している方もいるので正確には把握していない。水質検査については、村ホームページで年 1 回の検査を推奨し、検査受付日等を掲載している。

質問 美浦村の水道事業の実情を村民に公表しているか。

答弁（経済建設部長） 水道料金は村ホームページに掲載している。また、配水管の更

新については、時期を見極め村民が納得する公表方法を検討していく。

質問 今後、水道料金を値上げする予定はあるか。

答弁（経済建設部長） 現在のところない。

公共工事について

質問 公共工事をする場合、近隣住民などに事前の掲示や告知書の投函をするよう請負業者に指導しているか。

答弁（経済建設部長） 本村発注の工事では、請負業者が工事看板や案内板の設置、隣接の方々へ内容、期間、通行制限などの説明、また、随時打ち合わせをしている。施工中は交通誘導員により円滑な誘導を行っている。請負業者には、なお一層の配慮を指導し、円滑な工事を行っていく。